



# 桐生ロータリークラブ週報

2009年

国際ロータリー第2840地区 2008-2009年度 国際ロータリーのテーマ



## Make Dreams Real

R.I 会長 李 東 建 (D. K. Lee)

善意というものがいいなら  
ロータリークラブは唯の社交クラブだ。  
職業は金儲けのためでしかなく、  
社会奉仕というも施しにすぎず、  
国際奉仕は外交以外の何ものでもない。

パストガバナー 前 原 勝 樹

会長 正田 博之 幹事 松島 宏明

クラブ会報・広報委員会 大友 一之・竹内 康雄・木村 滋洸・肥塚 俊成

7月6日号

## 第2699回例会

(6月22日(月) 第4例会～最終例会～)

- |               |                  |
|---------------|------------------|
| 1. 点鐘         | 8. 卓話 「一年を振り返って」 |
| 2. ロータリーソング齊唱 | 会長 正田 博之 君       |
| 3. 来訪者紹介      | 幹事 松島 宏明 君       |
| 4. 退会挨拶       | 蓮 直孝君            |
| 5. 会長の時間      | 9. 乾杯            |
| 6. 幹事報告       | 10. 会食懇談         |
| 7. 委員会報告      | 11. 点鐘           |

### ようこそビジター

（前 事務局員）

飯田 厚子様

（御主人）飯田 貴之様

### 退会挨拶



蓮 直孝君

催してガールスカウト、ボーイスカウトなどの応援をえて募金運動もおこない可成りの手応えがあったようです。

また、本日22日、12時から最後の家族会役員会が開催され次年度への引継もスムースに行われました。

残り1週間となりました、1年間ありがとうございました。

### 幹事報告

- 国際ロータリーよりロータリーレートのご案内です。  
7月レートは、1ドル=98円です。
- 米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」が届いております。
- 群馬県立女子大学より、シンポジウム「群馬の食のブランド」のご案内が届いております。
- 日本てんかん協会より「からっかぜ」が届いております。
- 桐生南、桐生西、桐生中央の各RCより週報到着。

### 会長の時間

いよいよ今日が例会での最後の会長の時間になりました。1年間いろいろ有り難うございました。

この1週間のロータリークラブの動きですが、20日(土)にはローターアクトクラブが桐生の高校に呼びかけての「桐生サミット」がここ、桐生俱楽部で開催。初めての試みでこれから継続していくようですがご協力お願いします。また、20・21日の2日間「世界難民の日」写真展を桐生ガスプラザで開

———— 例会場 桐生俱楽部 TEL45-1513 例会日 毎月曜日 12:30PM ———  
ホームページ <http://www.kiryu-rc.org> メール [info@kiryu-rc.org](mailto:info@kiryu-rc.org)

- 次週、29日(月)の例会は休会となります。
- 次回例会は、7月6日(月)山崎年度初例会となりますので、お間違えのないようお気を付け下さい。

## 委員会報告

### 出席委員会

本日の出席(平成21年6月22日)：総員66名・出席49名  
平成21年6月8日例会修正出席率：84.0%

### ニコニコボックス

村田勝俊君…疋田会長、最後の例会ご苦労様です。  
／疋田博之君…塚越平人会員から、いつもいつも会員への写真ありがとうございました。／蓮 直孝君…大変お世話になりました。／塚越紀隆君…疋田会長、松島幹事おつかれ様でした。／須永博之君…ローターアクト高校生サミットは大変有意義な会となりました。／坂入 勝君…疋田会長、松島幹事大変ご苦労様でした。／堀 明君・木村滋洸君・奥澤公慶君…結婚祝／奥澤公慶君・肥塚俊成君…誕生祝／佐々木裕君・堀 明君・須永博之君・木村洋一君…写真ありがとうございます。

### 新世代奉仕委員会

6/20ローターアクトクラブ主催の「高校生サミット09」は、大成功に終了しました。ローターアクトクラブは5名の会員で来年度も沢山の事業を考えております。会員の皆様にローターアクト新入会員を是非ご紹介して頂けます様切にお願い申し上げます。



### 国際奉仕委員会 国際奉仕委員長 竹内靖博君 UNHCR写真展を開催

毎年6月20日は国連が定めた「世界難民の日」です。桐生RCは第3回目の写真展を桐生ガスプラザ2階ホールにおいて6月20日(土)21日(日)の両日にわたり開催しました。6/8の卓話には国連UNHCR協会中村恵シニアマネージャーをお招きして「国連の難民援助活動への参加～世界難民の日を通して」と題して講演していただきました。その後引き続きFM桐生の番組に生出演して頂き、難民のことそして支援の必要性を強く訴えてもらいました。これらはすべて今回の写真展をより良く理解してもらえるための前哨戦であり桐生タイムズ社にも記事として大きく報

道されたのです。多くのメンバーやガスプラザ職員、そしてボーイスカウト・ガールスカウトの子供達、役員の皆様の協力のもとに無事終了することができました。我が国では余り身近に感じられない難民問題ですが、3300万人とも云われ東南アジア・中東・アフリカ・ヨーロッパ・南米等世界各地に現実に存在し内戦・宗教・人種・政治等で迫害を受け自国を離れるを得ない人達は、国際社会の保護と支援を必要としているのです。残念ながら日本でこの問題に微力ながらも取組んでいるのは我が桐生ロータリークラブのみですが、地道に活動を続けることで他のクラブでも地区でも少しでも感心を持ってもらえることを切に望みます。

僅か二日間の催しが集められた貴重な募金(8万円)は近々当委員会によって国連UNHCR協会に贈呈する予定になっております。





## 卓話



### 「一年を振り返って」

会長  
疋田 博之君

2年あまり前に会長就任への話しがあり、年数は重ねていますが、前橋での仕事が多くあまり熱心な会員ではなかったので自分ではとっても荷が重いのでお断りしたのですが、以前からのこともあるって、お引き受けすることになりました。約1年間は会長エレクトとして佐々木年度にいろいろ勉強させて頂きました。そして昨年7月から1年間、病氣することなく今日を迎えることが出来ました。

一昨年の12月正式に会長エレクトとして指名されました。本格的に「会長」を自覚したのは昨年2月の「会長エレクト研修セミナー」に参加してからでした。前年までは会長幹事が一緒に受けていたようでしたが、この回から会長のみで、伊香保で1泊2日でしっかりと研修させられました。7月までの準備期間はもっぱら松島幹事が手際よくすすめてくれて事務局1年生の西塚さんと連携をとってくれ理事会もスムースに運営されてきました。

初めての例会では、話すことの苦手な自分としては非常に緊張していたのが思い出されます。その後、プログラム委員会には毎回楽しい卓話者を設定して頂き、雑誌委員会には毎月雑誌が出るたびにポイントを上げて頂き会員の雑誌に対する見方が変わったのではないかと思います。また親睦活動委員会には夏の家族合同納涼会でのサンバ、家族合同クリスマス

ス会では新入会員とプロ交えての楽しい踊り、4月の家族会旅行ではなかなか見ることのない「マイ・フェア・レディ」の観劇、夜は高級ホテルでの夜景を見ながらの夕食会などいろいろお世話になりました。S A A さんには毎回、例会の設定進行に気をつかつて頂き有り難うございました。その他の委員会の皆さんにも何かとお世話になり有り難うございました。

7月下旬の公式訪問前に町田ガバナー補佐が見えてくれましたが20数年来の知人で気分的に楽に過ごすことが出来ました。そして松倉ガバナー訪問は無事に終えることが出来ました。その後、前橋RCの55周年記念、沼田RCの50周年記念の祝典に参加したりして他クラブとの交流も深められたのではと思っています。もちろん桐生5RCについては会長幹事会を何回か開き連絡を密にして参りました。

ところでこの1年ですが社会的には昨年10月頃から米国のサブプライムローンによる世界大不況、そして今年4月には鳥ではなく豚による新型インフルエンザが発生し今も不安な状況にあります。

最後になりますが昨年末からガバナー問題でパスト会長幹事の方々にお集まり頂きましたが、自分の力不足で皆さんにご迷惑かけ申し訳有りませんでした。そしてもう1つ、残念な事ですが会員増強がままならず、女性会員問題のこともありますが、2人減で次年度に引き継ぐことになってしまいました。

何はともあれこの1年会員の皆さんにはいろいろとお世話になり有り難うございました。



### 「一年を振り返って」

幹事  
松島 宏明君

本例会を持って一年が終了と言うことになりますが、卒業という風に考えてみると、一つのイメージが浮かびます。それはダステインホフマンとキャサリンロスの主演の映画で、タイトルも「卒業」というものです。映画の終盤でダステインホフマンがキャサリンロスの結婚式を行う教会に来て彼女の名を呼ぶシーンがあります。キャサリンロスもそれに答えるかのようにホフマンの名を呼び、二人手に手を取って教会を逃げ出します。教会の扉を十字架で塞ぎ、ちょうど通りかかるバスに飛び乗り一番後ろの席に座ります。笑いながら後ろを振り返ると誰も追ってはこない、ほっとして振り返る二人の顔からは微笑みが消えていて妙に真剣なものになっています。一つのハードルをクリアして、その後に幾多の困難が待っていることに対してよりシリアルな顔になっていると評論される場面ですが、そのエンディングがなぜかよく思い浮かびます。



### \* お知らせ \*

【次回例会予告】 7月13日(月) 卓話

・「新年度を迎えて」

職業奉仕委員長 大友 一之君

クラブ奉仕委員長 塚越 紀隆君